

## 11/5 朝ごはんを荒尾のみんなを元気に ～あらお食育推進交流会～

▶地区ごとにグループに分かれ、朝食について話し合いました。朝



あらお食育推進交流会をあらおシティモールで開催しました。本市では「あら、あら、おいか、楽しかバイ！毎月19日はみんなそろって朝ごはん」をスローガンに毎月19日を「あらおの食育デー」と定めています。交流会には、食育関係者が参加し、朝食を食べない子どもを減らし、朝食内容を充実させようと活発な意見交換が行われました。参加者は「今度の行事に『あらおの食育デー』を取り入れて、朝食の大切さを子どもたちへ伝えていきます」と、話していました。

## 11/16 清掃活動で世界遺産登録を後押し ～荒尾市スポーツ少年団万田坑清掃～

▶例年は運動公園を清掃していますが、今回初めて万田坑を清掃しました。



荒尾市スポーツ少年団は万田坑一帯で清掃活動を行いました。ジュニア卓球クラブ、MJS Cサンビーノ（サッカー）、少林寺拳法荒尾、荒尾Jドリーム（野球）、府本ソフトボールクラブの5団体から100人ほどが参加。万田坑の世界遺産登録への機運を盛り上げようと、ごみを拾い、爽やかな汗を流しました。親子で参加した人は「息子は初めて見る万田坑に驚いていました。郷土の歴史に触れることのできる良い機会になりました」と、話していました。

## 11/17 独特の模様と枝の曲線美 ～小岱松の剪定会&盆栽展～

▶盆栽展では小岱松の苗木の無料配布もあり、来場者に好評でした。



荒尾市の木・小岱松は幹の表面にある独特の模様が珍しい松です。この日、減り続ける小岱松を保護・育成する活動を行う小岱松保存会は文化センターで小岱松の剪定会を行いました。同会の会員と一般参加者の丁寧な剪定で小岱松は見事な枝ぶりになりました。

また、11月28日～30日の3日間に渡り、同会は文化センターで盆栽展を開催。来場者は無骨で優美な小岱松をじっくり鑑賞し、楽しんでいました。

## 11/19～22 中国から教職員が来荒 ～中国教職員招へいプログラム～

▶19日、中国の教職員は市役所を訪れ、前畑市長を表敬しました。



国連大学主催の国際教育交流事業として、中国から教職員33人が本市を訪れました。

中国の教職員は宮崎兄弟の生家、万田坑、荒尾干潟、市内の小・中・支援学校などへの訪問や一般家庭で食事などをして過ごすホームビジットを体験。「地方でも都市部と同じようなカリキュラムで丁寧な授業が行われているので、関心しました」と、感想を寄せました。

これからも荒尾市は宮崎兄弟や孫文の友情の歴史を礎に中国との交流を推進していきます。

## 11/18 究極の着心地をお届け ～第一紡績株式会社「荒尾の和糸」を市内で販売開始～

▶荒尾の和糸の企画・開発に携わった高本崇史さん。



第一紡績株式会社（増永）は究極の着心地を追求した綿100%の純国産最高級紳士肌着「荒尾の和糸」を開発・製造しました。

紡績・編立・加工・縫製を一貫して行えるのは国内では荒尾工場だけです。その強みやノウハウを生かし、他社には真似できないこだわりぬいた逸品に仕上がりました。

市内では、あらおシティモール2階の鶴屋百貨店で荒尾の和糸をお買い求めいただけます。ぜひ一度、お試しください。



1 原料には高級エジプト綿を100%使用しています。2・3 荒尾の和糸を生み出す紡績の機械。4 一枚一枚手作業で縫製しています。5 あらおシティモールで好評発売中です。

## 11/23 赤や黄色に染まった 秋の小岱山 ～紅葉狩りウォーク～

▶紅葉は府本地域安全パトロール隊などが大切にお世話しています。



府本地区協議会主催で紅葉狩りウォークが行われました。およそ150人の参加者は府本登山口駐車場を発着に不戦の森と観音寺を折り返す5kmほどのコースをウォーキング。赤く色づいた紅葉を満喫しました。初めて参加した夫婦は「いつも小岱山を車で通っていますが、歩くと新しい発見ができて面白いです」と、話しました。

ふかした金山産カライモの振る舞いや開催10回を記念して地元で採れた農産物が当たる抽選会も行われ、にぎわいを見せました。

## 11/29 有明優都戦略 きれいな花でおもてなし ～グリーンアベニュー植栽～

▶みんなで協力して、あつという間に花苗を植え終わりました。



宮内交差点から池黒池付近までの1.8kmほどの区間にあるグリーンアベニューにノースポールの苗およそ1,800株を植えました。

地域の人や観光客に花を楽しんでもらおうと第一小学校の生徒など40人ほどが参加。生徒たちは「きれいに咲いてほしいね」「通りを歩くのが楽しみだね」と、話しながら、丁寧に花苗を植えました。花苗を植え後は、鉢植えが当たるじゃんけん大会や荒尾消防署見学が行われ、子どもにも大人にも好評でした。